

歴史をねじ曲げて

今、アイヌ民族政策が作られようとしている！

～ 北海道大学アイヌ先住民研究センター 落合研一准教授の講演に抗議する集会 ～

2017年2月18日(土) 6:00~8:30 かでる2・7

- 1) 開会挨拶・経過報告
- 2) 講演 **アイヌ政策を蝕む「研究者」たち — なぜ、研究者の不正がゆるされるのか？**
丸山 博 さん (スウェーデン・ウプサラ大学名誉博士・客員教授、室蘭工大名誉教授)
- 3) ・報告1 誤りだらけの落合講演 平山裕人 (小学校教員)
- ・報告2 明治政府は、落合氏が言うように、
和人とアイヌを平等に扱ったか 瀧澤 正
(北海道史研究者・元高校教員)
- ・特別報告 アイヌ民族団体・有志連絡会より
- 4) 意見交流
- 5) 集会アピール
- 6) 閉会挨拶

<講師紹介> 丸山 博 (まるやま ひろし) さん

スウェーデン・ウプサラ大学名誉博士、客員教授。室蘭工業大学名誉教授。

北欧を拠点に研究活動を展開。「環境とマイノリティ」政策研究。

[最新の論文]

- Maruyama, Hiroshi, "(In)Visible Threats to the Cultural Well-being of Indigenous Peoples in the Context of Sweden and Japan", *Multiethnica* 36 (2017): In print.
- Hossain, Kamrul & Hiroshi Maruyama, "Japan's Admission to the Arctic Council and Commitment to the Rights of its Indigenous Ainu People", *Polar Journal*, Online 4 May 2016.
- Maruyama, Hiroshi, "Threats to Human Security Imposed on the Ainu in Biratori, Hokkaido, Japan". In *Understanding Many Faces of Human Security: Perspectives of Northern Indigenous Peoples*", edited by Petr etei Anna & Kamrul Hossain. (Leiden, Boston: Brill Nijhoff, 2016), 90-104.
- Maruyama, Hiroshi, "Japan's Policies towards the Ainu Language and Culture with Special Reference to North Fennoscandian Sami Policies", *Acta Borealia* 31(2) (2014), 152-175.

主催：教科書のアイヌ民族記述を考える会

後援：アイヌ民族団体・有志連絡会

<構成団体> 旭川アイヌ協議会、原住・アイヌ民族の権利を取り戻すウコ・チャランケの会・
関東ウタリ会、東京アイヌ協会、ペウレ・ウタリの会、アイヌ・ラマツト実行
委員会、先住民族とともに人権・共生・未来を考える会・宇梶静江・小川隆吉・
弥永健一・平山裕人

アイヌ政策検討市民会議

少数民族懇談会